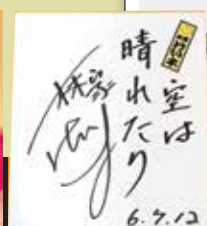




鏡味正二郎さんのお手伝いをして、
ご褒美に手拭いをいただきました。



2024.7.12

芸術鑑賞会

相模原市文化会館にて芸術鑑賞会を行いました。
普段は観る機会の少ない芸術に触れてもらうこと
を目的としており、今年は「学校寄席」ということ
で、落語・講談・太神楽曲芸を鑑賞しました。落
語家さんの小唄などで多くの生徒が声を出して笑
っていました。曲芸も普通の人にはできない離れ
業に一同驚愕しておりました。毎年異なる芸術を
鑑賞するので、来年はまた違う演目を楽しみにし
ていただきたいです。



TOPICS

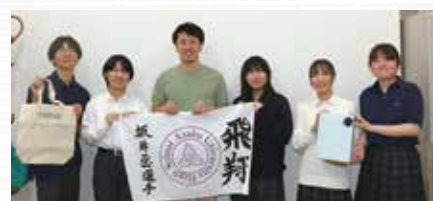
陸上部 関東大会出場！

男子400M 小池 太一 (2-D)

関東大会に出場出来たことを心から感謝しています。
この成果は、仲間や指導者、支えてくれたすべての人のおかげです。恵まれた環境の中で挑戦できたことに感謝し、次へのステップに繋げたいと思います。応援ありがとうございました！



坂井丞選手のオリンピックでの活躍について



この度、本校の卒業生である坂井丞(さかいしょう)選手が、パリオリンピック(男子3m飛板飛込)において素晴らしい活躍を見せましたことをご報告いたします。
坂井選手は高校在学中より、その才能と努力で数々の大会で優秀な成績を収めてきました。

そしてついに、世界最大のスポーツイベントであるオリンピックに日本代表として3大会(リオ、東京、パリ)連続して出場するという偉業を達成しました。飛び込み競技という非常に技術的で精神力を要する競技において、坂井選手はその練習と情熱を存分に発揮し、見事なパフォーマンスを披露しました。

坂井選手の努力と粘り強さ、そして日々の鍛錬を積み重ねた結果として、オリンピックの舞台で戦う姿は、私たち全員に大きな感動と勇気を与えてくれました。坂井選手のこれまでの努力と成績に敬意を表するとともに、今後のさらなる活躍を期待しております。

山田先生チアダンス世界大会優勝！

チアダンスをはじめ今年で11年目になりますが、このThe Dance Worldsという場はずっと憧れていた大会でした。昨年、4位という結果を頂きましたが、更に上に行きたいとチームで自分たちの納得する演技を追求し、厳しく追い込んだ1年でした。結果が全てではありませんが、やはり世界1位になれたことはとても嬉しいですし、自分たちが進んできた道は間違っ

ていなかったのだと自信にもなりました。自分1人では乗り越えられなかった経験をでき、周りで支えて下さる方々に感謝の思いでいっぱいです。体育科の先生方には、気持ちよく送り出して頂き、結果を報告してもとても喜んで下さり嬉しかったです。応援し、気持ちを寄せてくださった方皆さんにお礼の気持ちを伝えたいです。本当にありがとうございました！(山田亜実先生)

【編集後記】 子供達の成長を見届けながら、青春の1ページを共有し係で力を合わせ作り上げました。本当にキラキラした瞬間が詰まったものになりました。ご家庭での話題の一つにさせていただけたら幸いです。今回ご協力いただいた皆様には、やまゆり編集委員一同より御礼申し上げます。(3年 朝倉)

【やまゆり編集委員】 2年 伊澤 3年 湯田・朝倉 学校 中島先生 五十嵐先生 南山口印刷所 三膳



やまゆり

39号



発行日 令和6年(2024年)11月14日
発行 麻布大学附属高等学校 後援会 〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-50
TEL 042-757-2403 FAX 042-751-6280
E-mail koukou@azabu-u.ac.jp URL https://www.azabu-univ-high-school.jp
デザイン/印刷 有限会社 山口印刷所 TEL 042-772-7255

『やまゆり』という題名は本校校章に由来しており、神奈川県花である“やまゆり”の花弁が表現されています。この校章は3枚の花弁に
① 真理探究の徒たれ
② 自他ともに偽りなき誠実の徒たれ
③ 自らを愛するがごとく他を愛し、奉仕し得る徒たれ
という3つの人間像を託し、円満な人格形成への願いが込められています。
題字『やまゆり』は以前、本校に在職されていた書道の先生が揮毫して下さったものです。

麻布大学附属高等学校

後援会 会長 岡田 順子



会員の皆様にご承認頂き、この度令和6年度の会長を務めさせていただく事になりました岡田です。私を含め13名の本部役員が保護者代表として、麻布大学附属高等学校の保護者と先生方と連携・協力して、子ども達が充実した学校生活を送れるよう、生活面・学習面の両面から様々な支援をしていきたいと思っています。

昨年度から翔測祭や親睦会などの行事において、後援会としても学校行事に参加する事ができ、進めてまいりました。親睦会では、少しでも皆さんが日頃の疲れが取れるような講座を開き、多くの皆さんから好評いただいております。また、この『やまゆり』も担当役員が熱意を込めて、丁寧に作成した誌面です。是非、お子様と学校生活について会話するきっかけになれば幸いです。

最後になりますが、同じ学校に通う子ども達を持つ保護者として皆様とご縁があったことに感謝しつつ、皆様と共に子ども達の成長を支えていきたいと考えております。

今後とも、後援会活動への皆様の一層のご理解とご支援の程、よろしくお願い致します。

令和6年度

後援会役員紹介

後援会本部役員



体育祭

今年度も、体育祭でスポーツ飲料の提供をさせていただきました。



テント購入



今年度は10張のテントを購入しました。体育祭の熱中症予防、文化祭の休憩所などのイベントでの活用、生徒の部活動への貸し出しを考えております。

翔測祭

今年度も翔測祭で無料休憩所を設営しました。多くの方が来場されました。



Tシャツ補助

今年度、後援会会費より生徒1名あたり500円の補助を行いました。やまゆりP13に各クラスの素敵なTシャツが掲載されています。



TGG 3年 校外学習 2024.4.26

お台場にある
体験型英語
学習施設です

TOKYO GLOBAL GATEWAY



TOKYO GLOBAL GATEWAY



TGGではいろいろな国の人と話して緊張しましたが、とても勉強になりました。英語でのレストランの注文の仕方や飛行機の中での会話の体験はとても貴重で、必ず将来に生かせると思います。さらに英語への興味が湧いてきました！
朝倉 銀輝(3-H)

English Camp

at
大学セミナー
ハウス

2024.8.4-8.5



英語主体のキャンプに不安がありましたが、有意義な2日間でした。ただたどしい英語や思いつくりの単語で初対面の人ともコミュニケーションできたことで、自信がついたと思います。今後は臆せず積極的に自分自身のグローバル化を目指したいです。
小柳 絢夢(1-A)



CLUB ACTIVITIES 2024!!



400mで関東大会に出場しました。短距離、中長距離、跳躍、投擲ブロックがあります。
リレーでも関東大会目指して、切磋琢磨頑張っています。



「凡事徹底」をテーマに、文武両道に努めながら日々練習しています。
実績：令和5年度 神奈川県高校野球秋季県大会出場 令和6年度 神奈川県高校野球春季県大会出場



一人ひとりが前進していけるよう、チームとして互いに刺激あいながら
日々練習に励んでいます。



仲間と高めあい、勝ちにこだわるチームとして、日々練習に励んでいます。



大会出場を目指して日々頑張っています！
多くの方々に応援していただけるように精一杯闘います！「NO PASSION NO LIFE」



バスケットボールの技術はもちろん、日々の生活・礼節・勉強においても
他の模範となるよう努力しています。「応援されるチーム」を目指して！



吹奏楽コンクール・アンサンブルコンテストへの参加、
定期演奏会の開催。日々練習を頑張っています。



技術の上達だけではなく、チームにとって必要なことを考え、
実績を残すためにすべきことと実践します。



精度はパワーに勝り、タイミングはスピードを凌駕する



2〜3ヶ月の頻度で公演を実施しています。よい芝居をつくり、
よい人間関係をつくり、よく遊ぶ、そんな部活が演劇部です。



素直に吸収 信じて実行 結果に感謝



登山やスポーツクライミングの活動を行っています。
部活動での月1回程度の山行を行ない、高体連の大会などに参加しています。



県大会出場を目標に1人1人が自分の役割を果たせるよう
日々の練習に取り組んでいます。



個人の力がチームの力になるように、日々練習に励んでいます。



キックボクシング、ボクシング、空手の練習をしています。



「意図のある写真を撮る」を目標に、
日々記録写真・作品写真を撮り続けています。



今年度も12月にある東京工業大学(東京科学大学)主催の
高校生バイオコンテストに向けて実験中です！



部員全員が楽しみながら、水彩画、油絵、スケッチ、
レジンジュエリーなどを作成しています。



好きなことを共有できる人たちと、
クラスや学年を越えて好きなことを共有しています。



クリエイティブなモノづくりの「文芸」、各コンクールや書道パフォーマンス甲子園で
入賞を目指す「書道」。それが、文芸・書道部。

家庭科・ボランティア部

「家庭科部門」



調理ではスイーツから種類までさまざまなメニューに挑戦しました。
手芸ではハーバリウムやレジン製作品を製作し、文化祭で販売しました。

「ボランティア部門」



手話で自己紹介や待ち合わせに必要な手話を
使えるようになりました。



2024 体育祭

1st
DAY
2024.5.29

開会式

3年 クラス対抗リレー

優勝
3-D

2年 クラス対抗リレー

優勝
2-D

1年 クラス対抗リレー

優勝
1-B

3年 大縄跳び

優勝
3-D

優勝
3-J

2年 大縄跳び

優勝
2-D

3人4脚リレー

軍団対抗リレー

綱引き

竹取 女子

部活対抗 男子

部活対抗 女子

借り物競争

竹取 男子

1年 大縄跳び

優勝
1-H

騎馬戦 女子

—今しかない青春を
全力で過ごせた体育祭—

体育祭実行委員長 石渡 史奈 (3-J)

皆さん、2024年度の体育祭おつかえしました！！今年は「燃やせAzabu魂！〜この青春を全力で〜」のテーマを大きく意識して、体育祭に挑めたように思いました。とにかく少しでも多く生徒の皆さんが、体育祭に対して麻布魂をもって盛り上がり、楽しい思い出にしたいという一心で、種目を増やしたり、競技のクオリティを上げたり、横断幕をつくったり、本部にいる身として様々な工夫を散りばめられたのではないかと考えています。結果、1年間かけて計画してきた体育祭が、いい形で終えることが出来たことを嬉しく思います！アリーナ開催というイレギュラーな事もありましたが、そんな中でも、先生方をはじめとし、体育祭実行委員のみんな、生徒会の皆さん、部活動の子達、指示を聞いて動いてくれた生徒の皆さんのおかげで、今年の体育祭にしかない青春を味わうことができたのではないかと思います！本当に有難うございました！次年度からも活気に満ち溢れ、最高だった！と思える体育祭を麻布全体で作上げていてください！応援しています。

閉会式

燃やせ Azabu 魂
〜この青春を全力で〜

2nd
DAY
2024.5.31

お邪魔玉入れ

1年 ムカデリレー

騎馬戦 男子

3年 ローハイド



黒団 パフォーマー長 「全力で楽しむ」

毎日朝早くからの朝練や昼練と、限られた時間で協力してくださってありがとうございました。短い間ではありましたが、皆さんと最後までつくりあげることが出来て良かったです。思わぬアクシデントに見舞われましたが、終わってからみんなの笑顔が見れて、楽しそうなのが伝わってきて、本当に安心しました。ついてきてくれてありがとうございました。みんなにとってこのパフォーマンスが良い思い出になっていると嬉しいです。

門松 紗風 (3-H)



白団 パフォーマー長 「Cheer up!!」

一人一人が白団のパフォーマンスに誠意を捧げ、フォーメーションや声量から一体感を魅せました。当日全員が笑顔で踊っているのが嬉しくてとても達成感がありました! 素敵な5分間を143人で作れて良かったです!!

橋之口 凛 (3-D)

黒団 団長

厳しい暑さの毎日ですがいかがお過ごしでしょうか。今年も例年以上の猛暑との事、先が思いやれますね。今回の体育祭は死ぬ前の私の走馬灯に1番最初に出てくるでしょう。みなさんはそのくらい私が体育祭を楽しめたということを理解する必要があります。そしてそれがあなたたちのお陰だということも理解してください。私は色々な人たちに感謝します。ありがとうございました。少し長い旅になりそうです。探さないでください。また会う日まで。

上村 佳寛 (3-F)

黒団 バック長

「陸空最強のグリフィン」

黒団バックは全てにおいて他団より遅れていて、インクや筆もほぼ使えないものを使っていたために一人で作業したりと色々大変でした。先生方にもご迷惑をおかけしました。しかし、休みの日に先生が見てくれたり、黒団の子はもちろん、他団の子がインクや筆を買ってくれたり手伝ってくれたりしてくれて、本当に助かりました。泣きながら言いましたが自分には黒団バックは手伝ってくれた子や先生、他団のバックの子たちの支えがあってこそ完成したと思っています。賞は取れなかったけど、助けてもらった全員で作ったバックだと思っし、1番みんなの優しい思いやりが詰まったバックだと感じています。黒団バックはあまり目立つようなデザインではなかったけど、私にとってみんなで作り上げた1番最高のバックだと思います! みんな助けてくれてありがとう! 本当に感謝です!!

原 弥生 (3-H)

3-B | 3-F | 3-H | 2-E
2-H | 1-D | 1-F

黒団 青団

3-C | 3-G | 2-C | 2-D
1-A | 1-E

青団 バック長 「勝利を導く空飛ぶクジラ」

まずは一緒に描いてくれたみんなありがとうございました!! とっても素晴らしいバックができあがってバック制作に携わって本当に良かったなと思います。青団は大きなクジラを描きました。青空を泳ぐようにクジラを飛ばせ、当日の体育祭でこのクジラのように青空の下で精一杯戦えたらいいなと思いながら描きました。クジラの周りにはリンドウという「勝利」の花言葉を持つ花を描き、クジラの口元に金のタスキをくわえさせてクジラが風を切って飛んでいるように表現しました。遠くから見ても青団を全開に出せたバックだったとおもいます!!

三田 涼寧 (3-G)



白団 バック長

「きずな」

白団のバックはどの団よりも多い仲間の協力で作成しました。色使いなど様々な工夫を凝らし月には手形のクレーターを入れましたが、全て参加してくれた白団の子達と考えたアイデアです! このバックには私たち白団のきずなと、最後の体育祭最高の思い出が詰まっています。

金子 絆奈 (3-I)

3-D | 3-J | 3-I | 2-A
2-F | 1-B | 1-H

白団 赤団

3-A | 3-E | 2-B | 2-G
1-C | 1-G | 1-I

赤団 バック長

「不死鳥」

赤団のバックは他団よりも人数が少なかったのですが、学年を越えてみんなで楽しく制作することが出来ました。手伝ってくれたみんな、支えてくれてありがとう! 制作する上で特に力を入れたのは翼と炎です。大きく真っ赤な翼に更に目を惹くような補色の青を入れたり、赤いシールを貼ってみたり、本物の炎を纏っているようにとじっくり時間をかけて描きました。

中江 慧 (3-E)

白団 団長



今年は天気が優れない中で開催となりましたが、それでもこんなに素敵な2日間となったのは皆さんのおかげです!! さらに三冠獲得という目標を達成させてくれた白団の皆さんにはとても感謝しています。ありがとう! 来年はグレードアップした白団で体育祭をさらに盛り上げ、もう一度三冠を獲得してくださいね! 応援しています。

坂場 有紗 (3-I)

赤団 団長

最初は正直不安でいっぱいでしたが、体育祭準備から赤団のみんなが指示通りに動いてくれたり、たくさん支えてくれて、無事に丸となって楽しんで体育祭を終えることができたので本当に良かったです。赤団のみんなありがとう!

渡邊 心愛 (3-E)



青団 パフォーマー長

振付やフォーメーションを考えたり、音編集をしたりなど、初めてのことでばかりで私の想像していた何倍も大変でした。でも団長、副団長をはじめ、青団のみんながたくさん助けてくれたので、練習から本番まで笑顔でやりきれたし、最高のパフォーマンスをすることができました! 高校生活1番の思い出です!

神原 安里 (3-G)

赤団 パフォーマー長 「Enjoy ourselves」

どんなに練習をまとめるのが大変でも、構成に悩んでも、みんなのために頑張ろうと思えるようなパフォーマーの子達に囲まれました。とにかく楽しむ! 事を大切に楽しくなる掛け声や創作ダンス、円陣を加えたり、またパフォーマンスをやらないう子の工夫もして赤団全体を巻き込んだパフォーマンスになるようにしました。この期間で自分自身、強く成長することができました。私の中では赤団が1位です。赤団のみんな! ありがとう!!

佐野 世奈 (3-E)



3-A



3-F



3-G



3-I



デコレーション賞 第2位

3-J



3-B

3-C



2024 翔湊祭

2024.8.31-9.2



2-E



2-F



3-D



ベスト

エンターテインメント賞

「お化け屋敷 + アトラクション」で今までにないお化け屋敷を目指しました。作りたいものに近づく為には何から取り掛かればいいのか作業の進め方に戸惑っていました。限られた時間の中、クラスの皆が分担して作業に取り組む事が出来ました。この賞は、3年D組の成果だと身にしみて感じています。ご来場ありがとうございました！

徳田 結咲 (3-D)

3-E



ベストデザイン賞

バンフ表紙文字部門

柳澤 由芽 (2-F)

2-A



2-C



ベスト

デコレーション賞

わたしたちのクラスは外装が完成するのが遅く、最後まで完成するか不安でしたが、みんながー丸となって最高の外装ができてよかったです！！見る角度によって絵が変わるトリックアート風のデザインにすることがこだわりポイントです！できたときの達成感や周りの人の「すごい！」という声を聞き、本気で取り組めてよかったなと思いました。

阿部 ひなた (2-D)

2-D



2-D



2-H



